

NPO 法人第 4 期第 7 回(通算 39 回)理事会 議事録 簡略版

(1) 日時および場所

日時: 2008 年 5 月 20 日(火)午後 7:00 から 9:00

場所: ハートピア京都(京都府立総合社会福祉会館)第 3 会議室

(2) 理事の総数: 13 人(定足数 9 人)

(3) 出席した理事の氏名

出席者: 上田正幸、内田洋子、杵本育生、下村委津子、鶴岡朗、西村仁志、堀孝弘、以上 7 人。

特定非営利活動法人環境市民定款第 40 条第 1 項の規定により、表決権を行使した理事は次の通り。

植田和弘、片山雅男、竺文彦、白石克孝、花田真理子、早瀬昇、以上 6 人。よって合計 13 人の出席となり、定足数を満たし、理事会は開会した。

(4) 議長: 代表理事の杵本より、上田正幸を指名し、承認された。

(5) 議事録署名人: 互選により鶴岡朗、西村仁志を選任。

(6) 議事録係: 有川真理子(事務局)

報告・確認事項

1) 活動報告(省略)

2) 会員数の推移と寄付の状況報告

5 月 20 日現在の会員数は総数約 700 人。休会 58 人、新入会 12 人 退会 5 人。

3) 経理担当職員の公募について(報告: 堀)

内部関係者で次期担当者がみつからないので、前回の理事会の決定に基づき公募を行う。

4) 6 月 21 日開催 通常社員総会プログラムについて: 内容の確認をした。

5) 社員総会で配布する議案参考資料について: 概略を確認した。

討議/審議・議決事項

(ア) 通常社員総会に付議すべき事項に関する議決

2007 年度事業報告案、2007 年度決算報告案、中期(2008~2012)目標について説明を行った。昨年発行した温暖化防止 DVD「未来の選択」の売上が収益を支えており、予算に比べて収益 450 万円の伸びだった。理事からは、ペア会員数の表記、人件費の報告の仕方、中期目標の業現方法について意見がだされた。

【議決】2007 年度の事業報告案、決算報告案、中期目標は、理事会でだされた意見、修正点をふまえ、あらためることを前提に通常社員総会に付議することが承認された。

(イ) 理事会が承認し、社員総会への報告を要する事項に関する議決。

2008 年度事業計画案、2008 年度収支予算案について説明を行った。今年は、昨年度よりも確度の高い事業で予算組みをしており、1 割ほど縮小した。理事からは表記について、中期目標実現に向けた事業展開の必要性、滋賀事務所での活動の展開について意見がだされた。

【議決】2008 年度の事業計画案、収支予算案は、理事会でだされた修正をするという前提のもと、承認された。